

# こうみ



12月議会 一第4回定例会一

こんなことが決まりました

議案質疑

一般質問

特別委員会設置、中部横断議員連盟総会

編集後記

2

4

5

13

14

小海駅前ロータリー

寺かせて みなさんの夢

みなさんの未来に寄り添うまちに

# こんなことが決まりました

## 令和4年度一般会計補正予算（第6号）賛成多数で可決

1億365万円を増額補正 総額50億3,865万円

### 【財源の主なもの】

●地方消費税交付金	500万円
●地方交付税	907万円
●国庫支出金	1,055万円
●県支出金	585万円
●基金繰入金	6,000万円
●諸収入	1,108万円

### 【歳出の主なもの】

●公有財産購入費（JR土地購入等）	3,500万円
●村上団地舗装工事等	2,400万円
●自立支援給付費	1,542万円
●農村地域防災減災事業	637万円
●県有林受託事業費	697万円
●住宅リフォーム助成事業	300万円
●店舗新築等助成事業	450万円

## 令和4年度特別会計補正予算（第1号）全員賛成で可決

介護保険事業特別会計（第3号）	11万円追加補正	総額7億3,746万円
後期高齢者医療特別会計（第1号）	321万円減額補正	総額7,837万円
水道事業会計（第1号）	4万円減額補正	総額9,151万円

## 令和4年第4回臨時会

## 令和4年度一般会計補正予算（第5号）全員賛成で可決

6,319万円を追加補正 総額49億3,500万円

### 【財源の主なもの】

●国庫支出金	4,834万円
--------	---------

### 【歳出の主なもの】

●プロ野球ドラフト指名応援関係	54万円
●国・臨時特別給付金事業	2,834万円
●県・生活困窮世帯緊急支援事業	941万円
●物価高騰対策子育て世帯支援事業	310万円
●子育て応援クーポン支給事業	180万円
●農業資材等価格高騰対策支援事業	2,000万円

令和4年第4回小海町議会定例会が12月1日から16日まで16日間の会期で開催されました。人事案1件、規約変更案2件、事件議案1件、条例改正案8件、補正予算案4件、陳情3件、追加議案として発議2件、事件議案1件の合計22件で審議が行われ、陳情1件を除き、すべての案件が可決・同意されました。

一般質問では、7名の議員により行われ、町の考えをいただきました。

また令和4年第4回小海町議会臨時会が11月18日に開催され、補正予算案1件が審議され、可決されました。

## 人事案

小海町農業委員会の委員の任命同意について

令和5年2月1日から3年間の任期の農業委員14名の任命の同意がされました。

全員賛成で可決

## 規約改正

東北信市町村交通災害共済事務組合規約の変更について

事務所の所在地を長野市から東御市へ移すものです。

全員賛成で可決

南佐久環境衛生組合格約の変更について

令和5年4月1日から南佐久環境衛生組合が佐久環境衛生組合に名称が変わるものです。

全員賛成で可決

## 事件議決

字の区域の変更について

本間村上団地造成地内にある字界を変更するものです。

全員賛成で可決

## 条例改正

小海町個人情報保護の保護に関する法律施行条例の制定について

個人情報保護法に基づく運用が令和5年4月1日に施行されること



# 12月議会第4回定例会で

とから条例を整備するものです。

**全員賛成で可決**

小海町公文書公開・個人情報保護審査会条例の制定について

個人情報保護法により個人情報保護審査会の規定を整備するものです。

**賛成多数で可決**

職員の降給に関する条例の制定について

定年延長された管理監督職の者に対し降任により降格すること等を定めたものです。

**全員賛成で可決**

職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

主な内容として職員の定年を60歳から65歳に引き上げるものです。

**全員賛成で可決**

地方公務員法の一部改正に伴う関係条例等の整備に関する条例の制定について

地方公務員法の改正によるものです。

**全員賛成で可決**

議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告及び特別職報酬等審議会の答申に伴い、令和4年12月期の期末手当を0・05月分引き上げ、令和5年6月と12月の期末手当を均等にします。

**全員賛成で可決**

特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告及び特別職報酬等審議会の答申に伴い、令和4年12月期の期末手当を0・05月分引き上げ、令和5年6月と12月の期末手当を均等にします。

**全員賛成で可決**

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告に伴い、令和4年12月期の期末手当を0・1月分引き上げ、令和5年6月と12月の期末手当を均等にします。

**全員賛成で可決**

## 議員発議

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書

全員賛成で採択し、関係大臣に意見書を提出しました。

第9期介護保険制度改正に関する意見書

全員賛成で採択し、関係大臣に意見書を提出しました。



## 契約議決

(追加議案)

財産の取得について

取得金額 7,252,969円  
Pan 合同会社

**全員賛成で可決**

## 陳情

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書

長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林 吟子  
全員賛成で採択

最低制限価格の設定に関する陳情書

陳情者 一般社団法人長野県建築士事務所協会 会長 土屋 長命  
一般社団法人長野県建築士事務所協会 佐久支部長 甘利 享一  
継続審査となりました。

要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行すること等についての意見書提出に関する陳情書  
陳情者 公益社団法人認知症の人と家族の会 代表理事 鈴木 森夫  
全員賛成で採択

## 第4回定例会で賛否が分かれた議案

(○は賛成 ×は反対)

(議員氏名)	黒澤 敦史	鷹野 文則	篠原 哲雄	井出 和人	渡邊 晃子	的埜美香子	井出 幸実	品田 宗久	小池 捨吉	篠原 伸男	篠原 義従	有坂 辰六
(議案名簿)												
議案第38号 小海町公文書公開・個人情報保護審査会条例の制定	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長職
議案第45号 令和4年度小海町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長職

# 議案質疑

南佐久環境衛生組合理約の変更について

**Q** 今の分担金と変わらないのか？

**A** 佐久平環境衛生組合へ委託期間は均等割10%、人口割10%、処理量割80%で新しくし尿処理施設ができる令和9年度以降は均等割3%、処理量割97%になります。

職員の降格に関する条例の制定について

**Q** 条例にある全体評語とは？

**A** 評価の結果を表す言葉で評価の結果をランクづけするということです。

**Q** 人事評価は行っているか？

**A** 年度初めの5月、6月頃にそれぞれの職員がその年の自分の目標を立て、年度末に上司が評価し、任命権者へ報告しています。

**Q** 5級とはどの役職クラスになるのか？

課長補佐また参事という位置づけです。

**A**

職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

**Q** 60歳以降給料が60歳の時の7割になるといふことは退職金は減るのか？

**A** 都市部は地域手当などの加算があります。地方公務員法の改正に沿った形で

進めたいと思っております。

**Q** 定年延長により職員数が増えると思うが新規採用は？

**A** 職員定数を見ながら、退職者の補充を行っていき、組織の新陳代謝を促していくつもりです。

令和4年度一般会計補正予算(第6号)関係

**Q** 自治体DX推進事業の自治体システム標準化・共通化の予算が皆減になったが、予算を組む時の手続きはどうだったのか？

**A** 外字の部分で国の仕様が変わり、来年度対応することになりました。

**Q** 本間村上団地造成工事の予算でなぜ当初に舗装工事の分が入っていなかったのか？

**A** 当初工事の予算を2億1千万で予定しておりましたが、開発行為の許可の関係で平均30cm地盤を上げなくてはならなくなりしました。財源に交付金が3,000万円あり、繰越が認められないものですので、冬場の気候に左右される舗装工事は別工事とさせていただきます。

**Q** マイナンバーカード作成でカードケースプレゼントということだが、国からの例があつてなのか？

**A** いろいろな自治体で工夫がされておりました。職員が発案しました。

**Q** 購入する電気自動車のメーカーの代理店がないようだが、修理などの対応はどうなるのか？

**A** 全国にサービスマンがおり、対応していただけます。

**Q** なぜこの時期に児童図書購入なのか？

**A** 寄付金をいただきまして、そのお金で購入するということです。

**Q** 公民館報に出ていた50万円の寄付ですが、一般寄付という扱いでいいのか？

**A** 強い意向があつて何か使ってもらいたいという場合は指定寄付になります。今回は何か役立てもらえればということでしたので、一般寄付という扱いで保育園で使わせていただきます。

追加議案

財産の取得について

**Q** 電気自動車の使用目的は？

**A** 来町者などの町内案内時に使用します。



7名の議員が町政を問いました



# 一般質問



- ご不明な点は議員にお尋ねください。また正式な記録は町ホームページにある会議録をご覧ください。
- 町のホームページで音声データを聴くことができますので是非お聴きください。



音声配信QRコード

6ページ	新年度予算に向け、審議会の在り方は	的埜美香子
7ページ	担当職員が変わっても、継続をしっかりと	篠原 義從
8ページ	特定空き家の行政代執行適用に町長の考えは	篠原 哲雄
9ページ	带状疱疹予防にワクチン接種対策を	鷹野 文則
10ページ	誰もが集い子供達の感性が育まれる駅前に	品田 宗久
11ページ	町長個人面談は相談体制と捉えておられるか	渡邊 晃子
12ページ	乳幼児へのワクチン接種に関して	黒澤 敦史

### ○一般質問とは

定例会において、議員が町の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問することをいいます。

# 問 新年度予算に向け、審議会の在り方は

**答 町長** 広くご意見を拝聴し進める審議会は重要です



議員 美香子 的埜

**問** 町長2期目2年目の令和5年度の重点事業は？

**町長** 長期振興計画の実施計画により、町民の要望を反映し、住民の福祉の増進に、最小の経費で最大の効果をあげる事を基本に、障がい者が安心してこの地域で生涯暮らせるグループホームの整備、温泉へのパイオマスボイラーの設置、村上団地の緑地公園整備、町営バスデマンド化の試験運行などのインフラ整備、そしてコロナ、物価上昇対策です。

**問** その中身に町民の意見がどのように反映され、合意されてきているか。どのようなプロセスが図られているか。

**町長** 各種審議会、民生委員、区長の皆様を通じて幅広く、積極的に物事を聞き、是非を問う。という基本に則り、すべての事を進めていきたいという考えです。

**問** 各種委員会や審議会が多くの町民の意見が反映されている場になっているか。団体役員が充て職でいくつもの審議会を受け持っている方も多

く、審議内容も町からの提案を受け、承認という形がほとんど。審議会の在り方をどう考えるか。

**町長** 委員さんは必ずお考えを持って来ていただいております。またまた町の考えと合っている。中身の議論については再論させていただきますが、審議会の重要性は大変重きものであります。

**的埜議員** まちづくりに関心を持っていらっしゃる方、アイデアを持っている方、たくさんいます。多くの町民が参加できる仕組みを作り、町民参加型のまちづくりを進めていただきたい。

**問** 物価高、原油価格の高騰はしばらく続きそうです。この間、国からの臨時交付金もあり、町としても様々な支援策を講じてきているが、事業者に対してもう少しきめ細かい直接支援が必要ではないか。

**産業建設課長**

一自治体とし

て大きな施策は難しいですが、経営相談や運転資金や融資制度の案内はしていきたい。

**的埜議員** 個々の事業者の実態をしっかりとつかんでいただきたい。

その他、介護保険についてと補聴器の補助制度の新設を質問をしました。





# 問 担当職員が変わっても、継続をしっかりと

答 町長 引継ぎ継続には、しっかり取り組みます



篠原 義從議員

**問** 新海誠監督を町を挙げてしっかりと支援、応援し、町の活性化につなげていきたいとの話でしたが、その話はどうなっているのか、動きが見えないが、今の状況をお聞きしたいと思います。

**総務課長** 新海監督の所属事務所から多くの関係資料を寄贈して頂き美術館において展示会を開くなど色々な形で活用させていただいております。現在、公開されている「すずめの戸締り」につきましても新海監督の所属事務所と掲載のタイミングを今調整しております。

り、しっかりと応援していきたいと検討しているところでもあります。

**問** 昔からよく耳にした言葉ですけども、新しい事業を始めても人事異動があり、担当者が変わるとそこで話が途切れ、前の話が継続していかない、こういった事例があるようですが。

**町長** 小海町にとって新海誠監督は宝物です。手の届かない所に行きつつありますが、町の宝物ですので、これからも出来る範囲での応援はして

いきたいと思います。担当者の引継ぎはしっかりと取り組んでいるつもりですが、事業の継続、引継ぎ等に関しましてはしっかりと取り組んでいきたいと思っておりますのでご指摘等ありましたら、言って頂ければと思います。

**篠原議員** 町が馬流で取得した土地の利用目的について私の考えを述べさせて頂きます。私は老朽化した馬流公民館の建て替えをしたらと考えます。総二階であります公民館は高齢者には昇り降りが大変です。また区民による公民館の清掃、高齢者にとって大きな公民館は大変です。トイレ等設備の修理をしなければなりません。そして馬流公民館には駐車場がありません。外構工事

必要です。



馬流公民館

をしつかり取り組んで頂き、寂れた馬流商店街のオアシスとなるようお願いできればと考えます。

**総務課長** 公民館として利用したらとのご提案でございますが、地元区民の皆様のご意見をまとめ、一日も早く区の意向をお伝え頂きまして協議し、方向付けをしていきたいと思っております。

# 問 特定空き家の行政代執行適用に町長の考えは

**答** 町長 適用は極めて厳格に判断すべきと考えます



篠原 哲雄議員

## ゼロカーボン推進について

**問** 6月定例会一般質問で住宅への太陽光設備蓄電池の設置費用助成について町長は、前向に検討するという答弁でしたが来年度予算化を。

**総務課長** 住宅への太陽光パネル蓄電池の補助については長期振興計画に計上し幾ら補助するか制度設計の最中です。

## 空き家有効活用について

**問** コロナ禍で地方回帰の関心が高まるなかで、都会の人

々の田舎暮らしのニーズが強い中古住宅、空き家の確保が大事だと思えます。NPO法人ふるさと回帰支援センターとの取り組み状況はどうか。

**総務課長** ふるさと回帰支援センターは、全国の自治体と連携して移住の相談を無料で行い、移住セミナーふるさと回帰フェアを行い、地方へ移住を希望する人を支援しております。当町としてもセンター開催の移住フェアや県、この地域の町村と連携して合同相談会に参加しております。

**問** 空き家対策補助事業の補助金の更なる拡充を、現在の補助は解体費上限50万円、片付け・清掃費20万円ですが、空き家改修費に100万円程度の補助金を交付したらどうか。

**総務課長** 使える空き家を活用する方法で補助金を交付する制度を構築し、補助金で構築した空き家を宅建業界と協力して所有者・使用者の中で相談して家賃を決めて有効活用してもらいたいと感じています。

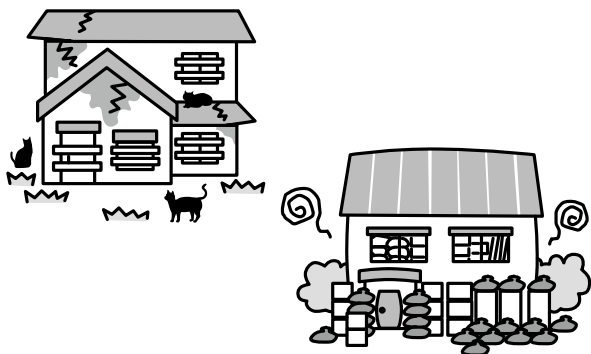
## 特定空き家

### 行政代執行について

**問** 平成26年に制度化された空き家対策の推進に関する特措法が制定され、特定空き家の行政代執行が可能になった訳ですが、本町の特定空き家を含めて町長の考えを。

**町長** 特定空き家の行政代執行につきましては助言・指導・勧告・命令という手続を経る最終的にやむを得ない場合

において執行される。行政代執行を行った場合個人の財産まで差押え可能となる強い手法で適用は極めて厳格に判断すべきです。費用回収見込みが立たないことが多く、回収の見込みがない条件に税金を投入して代執行することは、町民の皆様が賛同することとはならず、後に問題となることもありまして、町民・議会の皆様のご理解を頂きながら進めていかなければと思っております。





# 問 带状疱疹予防にワクチン接種対策を

答 町民課長 近隣町村と情報交換し検討していきます



鷹野 文則議員

一般質問

**問** 带状疱疹についてお尋ねします。带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスにより起こる皮膚の病気で、治癒後も痛みが続く合併症を起こすこともあります。多くの人が子供の時に感染したウイルスが潜伏しており過労やストレスなどで免疫力が低下すると、ウイルスが再び活性化し、带状疱疹を発症します。80歳までに成人の3人に1人が带状疱疹になると言われています。带状疱疹が、ここ数年急激に増加しており、コロナ禍による影響があるのではと言われています。带状疱疹の感

染状況が分かれば教えてください。  
**町民課長** 法令により届出義務の疾患ではないため保健所では統計的に数値を把握していません。小海分院では、直近3年間で209人の受診者があります。

**問** 50才以上は発症リスクが高くなる傾向にあるので、ワクチン接種は带状疱疹を発症しないための選択肢の一つになります。带状疱疹のワクチン接種が広く普及しない点として任意接種であり費用が

高い問題があります。

**町民課長** ワクチンは2種類あり、6千6百円と2万2千円のワクチンがあります。参考に肺炎球菌ワクチンは65歳以上の町民が対象で1回の補助で、補助額は4千円です。町のワクチンの考え方ですが、任意接種は原則自己負担です。国の方でも定期接種化の検討がされていますので定期接種化の動向を見ながら、また近隣の動向も踏まえて検討していきたいと思えます。

**問** 多くの自治体が助成制度を設けています。南牧村も助成制度を開始するようです。コロナ禍が収まらない限り、带状疱疹も増加していくと思われるので、小海町においても助成制度を設けていただきたいと思えますが、如何でしょうか。肺炎球菌ワクチンの助成制度を参考にして、助成の仕組みを作っていけばよいと思えますが、如何でしょうか。

**町民課長** 南牧村は始めるようです。川上村・北相木村は検討中という情報です。2回接種法が予防効果に優れますので、近隣町村と情報交換し検討していきたいと思えます。



# 問 誰もが集い子供達の感性が育まれる駅前

答 町長 官民一体の計画で総合的に進めていきます

## 一般質問



品田 宗久議員

**品田議員** 駅前の活性化について今までの経過、歴史を知って欲しいと思います。昭和53年から県道拡幅計画に併せて商店街再生事業として始まりました。その後昭和59年には町が国鉄用地を取得し、SC方式（ステーション、ショッピングセンター、カルチャー）として行政主導で始まった事業であります。その後店舗の入れ替えなどもあり現在に至っております。そういう中で提案ですけど、今教育が大きく変わってきています。最近多くの大学が従来の一発勝負の筆記試験に対して、総

合型選抜AO入試を導入しているこの動きは従来の偏差値教育を根本的に打破する可能性があります。この前山口県宇部市で小児科医院を開業している女医さんの話を聞いたのですが、彼女、宇部市で子ども食堂などをやって、300人位集まってきていたり、いろいろな地域活動をしているのですが、彼女が言うには今の子供は親と先生以外の大人と話をする機会が少ないが、親と先生以外に親しく話のできる大人は2人以上は絶対に必要だと言っていました。今度小海高校と小海駅への直通バ

スを運行するという話がありますが、小海高校の存続も危ぶまれている中、駅前を中高生と大人との触れ合い繋がる場にして欲しいと思います。最近テレビなどを見ている、今の中高生の活動とかエネルギーは凄いなと思います。先日も福岡の起立性調節障害という病気の女の子を中心に女子高生28人だけで映画を作ったところ、日本だけでなく、今アメリカでも大人気ということでした。先般、高原美術館で小海高校生の作品を見せてもらったり、話を聞きました。いろいろ考えていて、感性も凄いなと感じさせられました。教育改革が進んでいる今、興味を持って時間を過ごせる場があれば、必然的に大人も集まって繋がりが増えると思います。中

高生が豊かな感性を育める場になるように駅前を再構築して頂きたい。

**町長** 今回のアルルの無償譲渡による町営化という形につきましては、私の選挙の公約でもありますし、小海の商業の発展に寄与するものと信じております。



小海駅前通り

# 問 町長個人面談は相談体制と捉えておられるか

答 町長 相談のある職員は遠慮なく相談して



渡邊 晃子議員

町職員の体調・処遇についての体制は。

**問** コロナ対応や構造改革による人員削減で全国的に自治体職員の長時間・過密労働が深刻化している。小海町は。

**総務課長** 2回試験を設定しましたが受験者はおりませんでした。実習生に同行される先生に毎回お願いしているが本当に残念な結果です。

**総務課長** 大きな災害等で職を問わず業務量が膨大に増加することはあります。会計年度任用職員を増やし、対応もするがきりがなく、今いる職員で力を合わせ、その場を乗り切るのが現実でございます。

**問** 職員の育児休業、どうなっているか。男性職員は取れるようになっていないか。

**総務課長** 特に育児休業に関する環境の整備はしっかりと行っております。

**問** 保健師は今年度、佐久病院から一人派遣だが、来年度

**問** 昨年度委員会要望で「…

職員のメンタルヘルスについて、一人一人の心に寄り添ったケアをされたい」とし、答弁で「体制確立を進めて参ります」とあつたがその後は。

**総務課長** 相談窓口は副町長が担当です。相談しづらい事案等出れば、心理カウンセラーのような役場外の方にお願います。そういう事案は発生していません。

**渡邊議員** 職場で何も言わずとも、気を揉まず直接相談できる第三者機関の体制を早期にお願いしたい。

**副町長** 一番大事なのは、抱え込まないで相談しやすい体制です。チームで悩みを解決していくこともやはり大事です。

子育て環境の整備について

**問** 先延ばしになっている保育所の屋根の改修は。

**子育て支援課長** 令和5年度から3ヶ年かけて実施していきたいと考えております。

**渡邊議員** 未満児の部屋がずっと足りないまま。ぜひその辺りも整備して頂きたい。

**問** 児童館の予定は。

**子育て支援課長** 現在の施設から近い所に新たに土地を取得・建設してはというご意見も頂いています。長振のローリングの中でお示しさせて頂きたいと思えます。

**渡邊議員** より多くの保護者、子どもたちの声が反映されるようお願いしたい。





# 問 乳幼児へのワクチン接種に関して

答 町長 保護者の判断を尊重します



黒澤 敦史議員

アルルの町有化に関して

**問** 町有化に向けた町長の意思が示されているのに、事業は進む気配がありません。町有化のスケジュールや方向性を示していただきたい。

**町長** 年度末を目途に町有化の契約を進めます。

乳幼児へのワクチンに

関して

**問** 私個人は今回のmRNAタイプのワクチン接種には極めて慎重、懐疑的な立場を取

っていますが、その理由は2点あります。1点目はこのワクチンの中長期の安全性が余りに疑わしいことです。開発されて2年足らずなので、中長期のデータがないのは当然です。人体に史上初めて使用する遺伝子ワクチンで、10年、20年後、更にその先、接種した人にどのような影響があるのか、あるいはないのか、世界の誰にもそれは分らないということ、そのような懸念を多くの専門家、研究者が指摘しています。2点目は、そもそも新型コロナウイルスがそのような危険性を秘めたワクチンを取

接種してまで予防しなければならぬ病気なのかということとです。現在の流行はオミクロン株によるものであり、ウイルスの毒性、重症化率は著しく低く、死亡する例は稀であるとのこと。かつて、そう遠くない過去、日本でも薬害エイズやサリドマイドに代表される、大きな薬害事件が数多く起こっています。我々大人は、自分の体に何を入れるかは各自で判断すればよいでしょう。しかし、判断力が未熟な子ども、特に乳幼児は判断などできません。新型コロナウイルスがどういう病気で、その予防のためのワクチン接種によるメリット、デメリットは何か、正確な情報を得た上で、保護者が自分で判断することが必要です。国が言っているから、専門家がテレビで言っているからではなく自分で考えることが重要です。町は、県、国と協力して町民が抱くそれらの疑問を解消できるだけの情報を把握し、周知に努めていただきたいと思います。町長のお考えはいかがでしょうか。

がでしょうか。

**町長** ワクチンは国の基準で安全であるものと理解しています。町としては、接種をする、しないは自己判断であることをまずは明記しています。



## 小海駅舎・アルル再整備検討特別委員会が 設置されました

町が抱えているJRから来年度に引き継ぐ小海駅の運営や駅舎の再整備、また現在、町と協議をしているショッピングセンターアルルの問題について、議会としても対応していくため特別委員会を設置しました。委員は6名で、今後この件について、調査研究行っていきます。

委員 長 小池 捨吉  
副委員 長 篠原 哲雄  
委 員 黒澤 敦史  
的埜美香子

委 員 品田 宗久  
篠原 伸男  
オブザーバー 有坂 辰六 議長

## 令和4年度町村議会広報研修会に参加しました

令和4年9月21日に開催された全国町村議会議長会主催の広報研修会に議会だより編集委員の5名が参加しました。議会広報に関するテーマで専門家の講義を受けてきました。



## 中部横断自動車道建設促進佐久地域議員連盟 令和4年度総会が開催されました

佐久地域の県議、市町村議で構成される中部横断自動車建設促進佐久地域議員連盟総会（会長依田明善県議）が令和4年10月18日に南牧村で4年ぶりに開催され、小海町議会議員も出席しました。小諸市と静岡市を結ぶ中部横断自動車の唯一事業化されていない八千穂高原インター～長坂ジャンクション（仮称）について、早期事業化を国に求める決議を行いました。



# 議会日誌 2022.11～2023.1 主な活動

- 11月 2日 議会運営委員会
- 4日 第17回長野県地方自治政策課題研修会
- 8日 定期監査（現地）
- 10日 部落完全解放・人権擁護佐久地区大会
- 11日 農業振興審議会  
ROUTE 日本海 - 太平洋シンポジウム  
県議長会県要望
- 13日 東京近郊小海町人会
- 14日 定期監査（書面）（～15日まで）
- 16日 議会運営委員会
- 17日 上野小海線主要地方道整備促進期同盟会監査
- 18日 第4回町議会臨時会  
全員協議会  
議会運営委員会
- 20日 郡議長会研修会（23日まで）
- 21日 長期振興計画審議会
- 22日 例月出納検査
- 24日 県議長会中央要望（25日まで）
- 25日 部落解放・人権政策確立要求佐久地区市町村要請行動
- 27日 人権を考える町民の集い
- 28日 高原美術館協議会
- 29日 交通政策審議会  
社会福祉協議会理事会

- 30日 佐久広域連合議会運営委員会
- 12月 1日 第4回町議会定例会招集日  
議会運営委員・各常任委員長合同会議
- 2日 県議長会役員会
- 6日 第4回町議会定例会一般質問
- 8日 現地視察・全員協議会
- 13日 第4回町議会定例会民生文教常任委員会  
予算決算常任委員会  
議会運営委員会  
全員協議会
- 14日 第4回町議会定例会総務産業常任委員会  
予算決算常任委員会
- 15日 例月出納検査
- 16日 第4回町議会定例会最終日  
議会だより編集委員会
- 26日 第4回佐久広域連合議会定例会
- 27日 定期監査講評
- 1月 1日 議会だより編集委員会
- 16日 例月出納検査  
中学校組合議会運営委員会
- 17日 小海駅舎・アルル再整備検討特別委員会
- 25日 町村議会広報研修会
- 30日 視察研修（四国）（2月1日まで）

小海町のホームページの小海町議会のページでは、議会だよりのほかに会議録検索や議会音声配信もご覧になれます。ぜひご利用下さい。



## 各常任委員会からの要望

### 総務産業常任委員会からの要望

● 定年延長が人事の硬直化や新陳代謝の妨げにならないよう、計画的な職員採用を行われたい。

○ 町長 定年延長に伴う定員管理などについては、新規採用者の平準化、また計画的採用により人事の硬直化を防ぎ、新陳代謝を図るよう努めてまいります。

## 訂正・おわび

前回の議会だより第161号の14ページ、井出和人議員の一般質問のところでもツの再造林費用10アール21万円でありましたが、1ヘクタールの誤りでした。

## 編集後記

あけましておめでとうござい  
ます。昨年は、コロナの脅威に  
怯えて暮らす生活も早3年経過  
し、ロシアのウクライナ侵攻、  
安倍元首相銃撃死と統一教会問  
題、物価の高騰、円安等々話題  
に事欠かない年で、混乱の年の  
感があります。令和5年は、明  
るい話題の年であってほしいも  
のです。

十二月定例会では、J R 土地  
購入や村上団地舗装工事を含む  
一般会計補正予算第6号等17議  
案を原案通り可決しました。一  
般質問は七人の議員が質問に立  
ちました。また、町が再整備を  
検討している小海駅周辺再整備  
について議会として小海駅舎・  
アルル再整備検討特別委員会を  
設置しました。

（編集委員） 鷹野 文則  
編集責任者 有坂 辰六  
編集委員長 小池 捨吉  
編集委員 的埜美香子  
編集委員 篠原 哲雄  
編集委員 鷹野 文則